

地域農業の在り方等を踏まえた市町村支援計画等の概要

【地区の概要】

➢ 平均農地面積が1.1ha、1ha未満の農家が7割を占める零細な生産構造の山間農業地域で、農作業が非効率となっている。

➢ 農家の高齢化と後継者不足により遊休農地が増加傾向にあり、農地の荒廃防止と地域農業の維持に向けて、担い手の育成と農地の集積・集約が課題。

【支援内容・背景】

➢ 農地の荒廃防止と将来に渡って地域農業を維持していくため、離農者等の農地の受け皿となる担い手を育成し、生産体制の強化を図る必要。

➢ 助成対象者はそばを中心にアスパラガス等を生産するほか、自社で製粉所、蕎麦屋・直売所を経営し、生産・加工・販売の一体的な経営を進めてきた。また、地域農業のリーダーとして離農者等の農地の引受や農作業受託に取り組む。地域農業を牽引する中核的経営体として支援。



助成対象者「(有)F. K. ファーム」の経営の状況と事業内容

【経営の経緯】

➢ 平成16年 有限会社設立

➢ 平成21年度 耕作放棄地発生防止・解消活動表彰事業 農林水産大臣賞受賞

➢ 平成23年度 全国そば優良生産表彰事業 農林水産大臣賞受賞

《事業活用の背景》

○ 地区内の農地の引受や作業受委託のニーズの高まりに対応し、そばの生産体制の強化を図るため、作業の効率化が必要。そばの収穫作業の効率化に資する高性能機械を導入。

【事業実施時の状況】
〈R3年度〉

○売上高 29百万円
(水田活用の直接支払交付金含む。)

○経営面積 55.2ha

➡

【現在の経営状況】
〈R6年度〉

○売上高 27百万円
(水田活用の直接支払交付金含む。)

○経営面積 60.8ha (110%)

《事業による整備内容》

○ 汎用コンバイン 1台
事業費 7,579千円
(国費 2,296千円)

事業の
効果

《対象者》 地域内のそばの収穫作業効率が向上し、経営面積の拡大を実現。

《地区》 そばの生産体制の強化が図られたことにより、地域の農地の集積・集約が進み、生産性向上と農地の荒廃防止等に貢献。